

## 4. 経営者保証解除に向けた、専門家による中小企業支援等

【令和2年4月から開始】

経営者保証の解除を目指す中小企業に対して、専門家が3段階の支援を実施。

**(ステップ1) 専門家による「経営者保証ガイドライン」充足状況の確認 (=見える化)**

→ 充足しているとの確認を受けた企業は、新たな信用保証制度の保証料を大幅軽減



**(ステップ2) 専門家による「経理の透明性」「財務内容の強化」の支援 (=磨き上げ)**

→ ガイドラインを充足していない企業に対する専門家による支援



**(ステップ3) 経営者保証解除に向け専門家が金融機関との交渉支援 (=保証解除)**

→ 金融機関との交渉に同席し、専門的アドバイスなどを実施

上記支援を行うため、各都道府県に「経営者保証コーディネーター」（仮称）として専門家を新たに配置するとともに、既存支援策をフル活用。

# 事業承継時の経営者保証解除に向けた支援スキーム

## 経営者保証がネックで事業承継に課題を抱える中小企業

相談・支援申請

### 【相談受付/書類確認】事業承継ネットワーク事務局※

※令和元年補正予算 プッシュ型事業承継支援高度化事業委託先

経営者保証コーディネーターが、『事業承継時判断材料チェックシート』\*に基づく確認を実施し、その結果に基づく今後の取組みをアドバイス

【チェック内容】経営者保証解除の可否の判断に資する情報の整理・見える化 \*全国一律のチェックシートを作成

チェックシートをクリアできない場合

(希望する場合には) 既存の支援制度を活用し、チェックシート充足に向けた改善計画策定\*

改善に取り組みのうえ、再度チェックへ

チェックシートをクリアした場合

本事業の派遣専門家\*が支援の下、チェック結果、提出書類等を共有し金融機関と目線合わせを支援するとともに、その後の対応をアドバイス

\*本事業で登録する派遣専門家の活用を検討

保証解除

保証解除不可

支援終了

必要に応じて

代替的な手法の検討

希望する場合

事業承継特別保証の活用  
or コバナンツ付き融資等

金融機関、事業者等が連携して  
改善計画を策定し、取組み

※ 点線内は既存支援施策での対応を想定